

第1回 ワークショップの内容

テーマ 屋外広告物に目を向けて松戸駅周辺を歩く

●オープニング

- ・ワークショップの趣旨
- ・松戸駅周辺地区の景観
- ・市の屋外広告物に関するこれまでの取組、これからの取組について
- ・ワークショップの進め方について

●まちあるき ⇒雨天のため中止

※まちあるきルートに沿って撮影した、まち並みの写真をスライドで上映

●グループワーク

① 松戸駅周辺の印象について

- ・駅周辺の景観の印象について、意見交換

② 好きな広告物、気になる広告物

- ・駅周辺の景観を撮影した写真を見ながら、「好きな広告物」「気になる広告物」を確認、その理由について意見交換

●グループ発表

●アドバイザー（※）からの講評

（※）アドバイザー

- ・松戸市景観審議会会長 池邊このみ氏（千葉大学大学院園芸学研究所 教授）
- ・松戸市景観アドバイザー 田邊 学氏（株式会社カラープランニングセンター代表取締役） 欠席
- ・松戸市景観アドバイザー 神谷 繁樹氏（千葉県建築士会松戸支部）

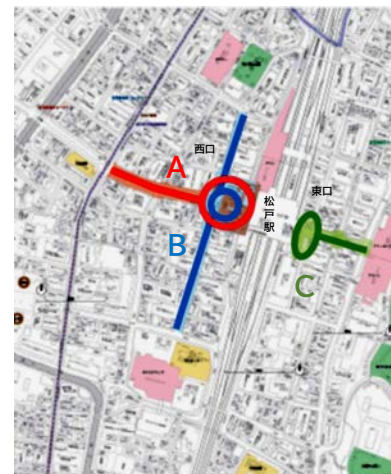
景観ワークショップにおけるグループワーク

⇒3グループに分かれて
意見交換

A班
西口デッキ
+西口駅前大通り

B班
キテミテマツド通り
+西口デッキ

C班
東口デッキ上下



グループワーク②

好きな広告物や景観、気になる広告物や景観について、
写真上にチェックしていき、その理由について、意見交換



第1回 ワークショップ実施結果【グループワーク① 松戸駅周辺の印象】



A 班

- ① お店
 - ・お店が多く賑っている。
 - ・統一性がない。
 - ・雑多な区画があっても良いのでは。
- ② 道
 - ・狭い道が多い。
 - ・案内板をわかりやすくしてほしい。
- ③ 衛生面
 - ・鳩やごみが多い。緑が少ない。
- ④ 建物や広告
 - ・広告が多い。
 - ・デザインの統一性がない。
 - ・個々の広告のデザイン性は高いのでは。
- ⑤ デッキ
 - ・西口は落ち着きがなく、東口デッキ下は暗い。
 - ・通行量は多く賑っている。

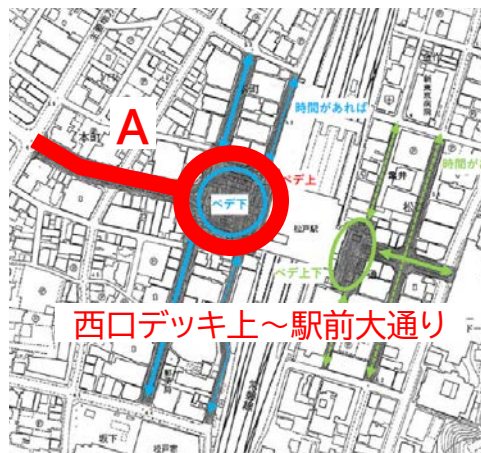
B 班

- ① 松戸駅の印象
 - ・飲み屋やパチンコ等治安が悪い。
 - ・古い街ながらきれいさを保っている。
 - ・デッキの天井色が気になる、下が暗い。デッキの存在が広告物の過大化を引き起こしているのでは。
 - ・徒歩でも車でもアクセスが悪い。
 - ・過大な広告や人混みによりさらに道が狭く感じる。
- ② 広告の印象
 - ・広告文字のフォントや色に統一感がなく良い印象のものがない。
 - ・広告は重複しているものも多いが案内板が少ない。
 - ・建物と一体的なデザインのもが良い。

C 班

- ① 看板・案内板
 - ・賑やかで良い。
 - ・統一感がなく治安が悪い。
 - ・情報量が多すぎる。
 - ・案内板が少ない。
 - ・植栽とセットの看板が良い。
 - ・階段の有効利用、電子化を進めては。
- ② 東口の特徴
 - ・古く傷んだ箇所もあるが、懐かしさも感じる。(アナログ感)
 - ・松戸らしさ(アニメの聖地巡礼や歴史)を今後どう演出していくか。
- ③ デッキ
 - ・老朽化が気になる。
 - ・デッキ下に間接照明を設置しては。
 - ・デッキ上に各種案内を集約すると良いのでは。

第1回ワークショップ実施結果【グループワーク② 好きな広告物、気になる広告物】 A班



A班《まとめ》

- ①同じ広告物でも、見る人によって捉え方が異なる。
- ②お店の個性や賑わいを表している一方で、同じ店舗や企業でも統一されていない広告物もある。
- ③多様な形や設置場所の広告物が混在して設置されている。
- ④建物や緑（街路樹）との調和やバランスも大事
- ⑤駅や公共的な建物の案内サインはわかりやすいものにした方が良い。



- ・ラインになっていて面白い
- ・対照的な色を使った広告、赤や黄色が気になる。
- ・目立つ。太い黒字が原因か。
- ・緑がある。

- ・黄色い看板が目立ちすぎる。代わりに市内の看板や道の案内を。
- ・そのお店を好きかどうかでとらえ方が変わるのでは。

- ・大きさがそろっていてかわいい。
- ・屋上に建てる広告はなくした方が良いのでは。
- ・大きすぎて怖い。

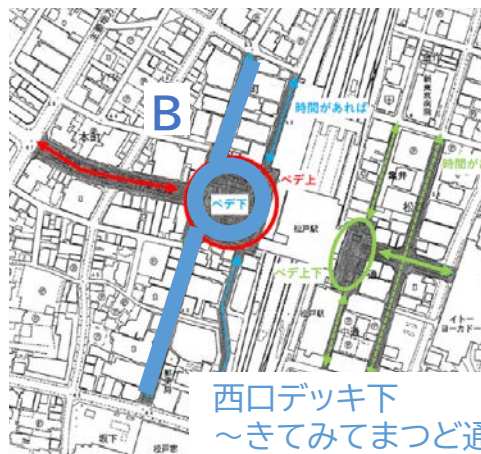


- ・同じお店に5つの広告。こんなになくてもわかる。
- ・同じ店で3色使用によりごちゃごちゃしている。



- ・看板がないとこんなにもすさんで見える。ある程度の広告物は必要。
- ・公共施設はわかりやすくした方が良い。

第1回ワークショップ実施結果【グループワーク② 好きな広告物、気になる広告物】 B班



西口デッキ下
～きてみてまつど通り 等

B班《まとめ》

- ①大きさは量が過剰な広告物への印象は悪い。
- ②建物ファザードと一体的にデザインされた広告物の印象は良い。
- ③シンプルな色彩の広告物はわかりやすく印象は良い。

- ・ 入口の幕看板が布地で柔らかく、おしゃれな印象
- ・ 間接照明がとても良い。
- ・ 建物と一体的なデザインで良い。



- ・ 建物と一体的なデザインで良い。



- ・ 建物のデザインが景観を阻害している。同じ立体駐車場でも左右の印象に違いがある。



- ・ おしゃれで女性に人気
- ・ 商店会として大事にしたい。



- ・ 看板の数が多。(左)
- ・ 窓面広告が多いのが気になる。



- ・ 縦に長すぎる。分節した方が良い。

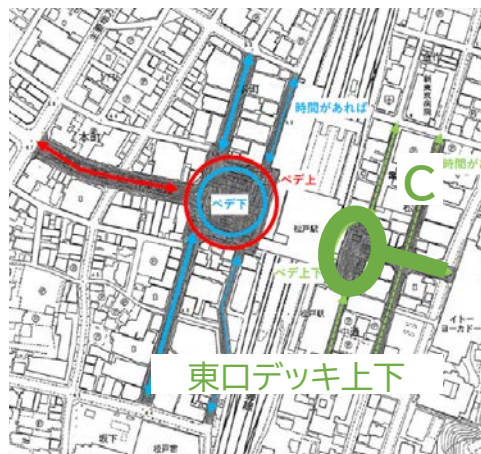


- ・ デザインにその店らしさはある。
- ・ 少し複雑、色が多い。

- ・ 街路樹があると街並みが整って見える。



第1回ワークショップ実施結果【グループワーク② 好きな広告物、気になる広告物】 C班



C班《まとめ》

- ①多様なデザインの広告物が混在して印象を悪くしている。
- ②建物との調和、バランスが大事
- ③古いデッキの修繕や演出をすることでイメージをよくすることができるのでは。

- ・窓面に看板があるが内容が見えない。嫌い。
- ・中央の看板が良くない。手すりとして向こう側が見えた方がよい。



- ・「PLARE」のインフォメーション看板は落ち着いた感じで洗練されている。
- ・スターバックスの看板は雰囲気が良い。
- ・色合いを揃えるなら全体として揃えることが大切で、少しでも違うものがあると悪目立ちする。

- ・色が似ていて圧迫感やごちゃごちゃ感は少ない。
- ・中央の柱に広告物を設置してはどうか。
- ・店名が認識しづらいものがある。



- ・木製看板はおしゃれで良い。
- ・いざ建物に入ろうとするとどこに何があるかわからない。

- ・赤と水色のコントラストがきつくて目にうるさい。
- ・上記コントラストが賑やかな印象で好き。
- ・手すりが古くて良くない。
- ・カラオケの看板が数多く、色合いと併せて危険を感じる。
- ・九龍城のようで治安が悪そう。
- ・白い建物が汚い。



神谷繁樹氏より

- ・ C班で出た東口のデッキ上は看板等すごくごちゃごちゃしているのが現実であり、看板の大きさや数量など、条例を決める必要があるかもしれない。デッキを茶色に統一するという意見も出ていたので参考にしたい。
- ・ 賑わいにある町になってほしいが、看板をどうしていこうかということで考えていきたい。
- ・ B班については松戸駅の印象について議論し、非常に参考になった。歴史のあるまちだから、賑わいと歴史の共存が図れると良い。
- ・ A班については、案内板が少ない、小さいといった意見があがっていた。今後役所も含めて公共看板のあり方を考えていきたい。

池邊このみ氏より

- ・ C班の意見にあった治安が悪いという点は私も同じように感じている。
- ・ 松戸も広告看板の規制をなぜやるのか。それは松戸に住みたいという人を増やすためにあるということを知って欲しい。
- ・ B班の中では建物の色彩に言及した意見があった。雑然としているという意見が有、街として良くない評価だと思う。雑然さは、通りの広さなどが起因していると感じる。
- ・ 広告物について、統一すれば良いというものではなく、古い街だから自然発生的に形成されたため、統一されてスタイリッシュにというのは松戸らしさではないだろうという意見も的をついていると感じる。
- ・ A班の話の中では「ごちゃごちゃ」という言葉が一番気になった。それは雑然ということや治安の悪さにも関係すると思う。
- ・ 広告物が多くて目的地が分からないという意見があった。東口の戸定邸もどうやって行けばいいのか分からない。
- ・ A班で指摘のあったフラッグ、のぼり旗について、安全性の点も含めて規制すべきだと思う。
- ・ 共通で出た意見としてはデッキであり、一つのカギになると思う。うまくデッキを活用して実験的なことをしていけたらと思う。
- ・ 東口、西口それぞれで歩ける広さ、回遊性とウォーカビリティ、それから治安、そのあたりを市の方にぜひ考えて頂きたい。